

■美味しい「そば」ができました！



12月9日（土）、公民館のそば打ち教室が開催されました。午前・午後併せて10名が参加し、講師である松浦博さんの指導の下、二・八そばを打ちました。

初めての参加者は練りや切る作業で苦勞されていました。そばを切る作業では、皆さんなかなか細く切るのは難しい様子でした。

最後は、参加者で打ちたてのそばと、いなりずしのあげの中にそばを入れた「そばいなり」を試食しました。打ちたてのそばはやっぱり美味しいですね！

そば打ち教室での経験を活かして、皆さんも是非おいしいそばをご自宅で作ってみてください！

■冬のレジャーにご用心！

ウィンタースポーツシーズンは、うれしさのあまり、はめをはずしすぎてしまうかも…。でも、冬のレジャーには危険がいっぱいです。

安全に冬のスキー等のレジャーを楽しむためにも、上級者・初級者に関わらず、次のことに十分注意しましょう。

- スキー等をすべる前にはウォーミングアップ、金具のチェックを忘れずに。
- 自分の技量や、斜面、雪質、天候などの状況に応じてコースを選び、無理はしないようにしましょう。
- 滑り始めるときや、他のコースに合流するとき、斜面を横切るときには、周りをよく確認し、他の人の滑りを妨げないようにしましょう。追い越すときには慎重に。
- ゲレンデの中央に立ち止まったり座り込んだりすることはやめましょう。立ち止まるときはゲレンデの端にいきましょう。
- 標識や掲示、注意事項を守り、パトロールの指示に従いましょう。特に、滑走禁止区域への立ち入りは厳禁です。
- 風雪などで視界が不良のときは、無理をせず、スキー等を中止しましょう。
- 安全性の観点から高校生等の冬山登山は原則として禁止されています。例外的に実施する場合も豊富な知識と経験を積んだ指導者が必要です。



＊安全には十分注意して、楽しい冬を満喫しましょう！

【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。

■お問い合わせ
林業振興室

電話 56-2174

エゾシカ

12月から1月は、目にするシカの数が少なくなる時期です。秋までは農地に依存していた群れも、林内の餌を求めて散っていると思われます。まだ雪が浅いので自由に行動でき、特定のねぐら、餌場に集まっている様子はありません。また、一部は雪の少ない日高、穂別方面へ移動したとも考えられます。

11月のエゾシカ捕獲は駆除21頭、狩猟4頭で例年並みでした。今冬も国の森林環境保全整備事業の一環として、上川南部森林管理署と連携して国有林の一部で捕獲事業を行っています。



左から若オス、成オス、成メス（字占冠）

ヒグマ

12月は、11日現在までヒグマの活動情報が途絶えており、次第に冬眠穴に入りつつあると思われる。これから短いもので2月下旬まで、長いものでは4月までの冬ごもりです。妊娠している雌グマは、穴の中で出産し、授乳が始まります。

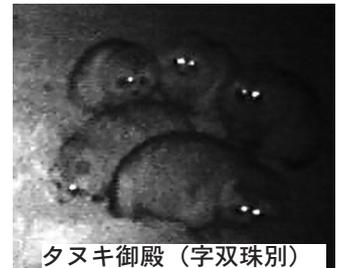
昨年、人家、道路周辺でのヒグマ活動情報件数がここ5年間で最も多く、農業被害、被害防止のための捕獲

や、交通事故も多くなりました。例年以上に緊迫感のある1年でしたが、今年も村民の皆様のご協力により、人的被害はありませんでした。次号では1年間の収集データの分析結果をまとめ、お知らせします。

アライグマ

冬は捕獲が困難といわれますが、定着した生息情報があれば、わなを掛けて捕獲を試みます。タヌキがわなに掛かってしまうことがありますが、このときは場所を移して放します。

今後も皆様からの情報をお待ちしております。



タヌキ御殿（字双珠別）

◆ 占冠村猟区について

12月前半に2度、計5日間の利用があり、エゾシカ2頭を捕獲しました。事故等の事案は発生しておりません。シカとの出会いは豊富ではありませんが、「安全でゆとりあるシカ猟」を求めるハンターに好評で、リピーター利用が大半となっています。

▲ そのほか ▲

先月号でお知らせのとおり、高病原性鳥インフルエンザへの警戒態勢が続いています。

こちら駐在所



です

占冠駐在所
56-2110

■ 冬道での交通事故防止
ストップ・ザ・交通事故
ゆめさせ 安全で安心な北海道

● 余裕を持った運転を

冬道は、天候状況や積雪による渋滞が発生するなど到着するまでに時間がかかります。目的地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

● スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

● 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険です。スピードダウンや早めのブレーキなど、慎重な運転を心がけましょう。

● 交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

● 悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。

やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、防寒具やスコップ等を準備しましょう。